

三菱重工のダイレクトオイルマネジメントコントロール

Direct Oil Management Control

三菱重工専用システムコントローラによる、高い信頼性確保と遠隔監視が可能に

1. 信頼性確保

冷却器コントローラとの連携制御によるオイルマネジメント

2. データ管理

リモートコントローラを通じてモニタリング、一元管理、庫内温度設定可能

3. 簡単施工

現地計装作業の簡略化可能

Modbus通信採用で配線費用を削減可能
お客様の需要(冷凍倉庫、ショーケース等)に合わせて、様々な負荷に対応した設計が可能

システムコントローラは、C-puzzle最大3台まで接続可能。冷却器コントローラは、C-puzzle10馬力に最大8台、20馬力に最大16台まで接続可能。

システム構成例

システムコントローラとリモートコントローラで構成されたM-DIOMACは、三菱重工独自のオイルマネジメントコントロールシステムにより、冷凍機システムの高い信頼性を確保しています。

C-puzzle、貯蔵室の一体システムで油戻り制御を行うシステム制御装置

- 庫内温度、設定温度、過熱度、膨張弁開度などの情報を冷却器8セット分一括表示確認可能です。
- Modbus通信線は500mまで可能。システムコントローラとリモートコントローラを機械室等、お好みの場所に設置可能。

システムコントローラ

リモートコントローラ



(HCCV-CC) ※1



(HCCV-CRC) ※1

サービスメンテナンスツール
(任意オプション)



この運転監視システムは、C-puzzleの消費電力、運転状況の詳細情報が監視・記録でき、運転診断に適しています。

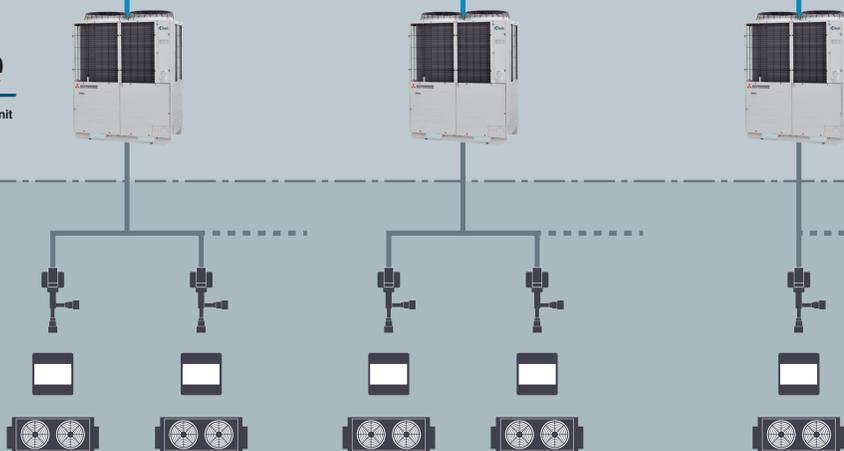


専用通信線

- ※1 必須オプション
- ※2 任意オプション
- ※3 別途CAREL製品の購入が必要です
- ※4 冷却器を含めた全体のシステム設計が必要です



電子膨張弁 ※3
冷却器コントローラ 等 ※3
冷却器 ※4



当社供給範囲

客先手配範囲

